

第15回日本管打・吹奏楽アカデミー賞

演奏部門

キャトル・ロゾー・ サクソフォーン・ アンサンブル 殿



□推薦理由

日本を代表するサクソフォーン四重奏団として活動し、高い演奏技術と表現力の豊かさは、聴く人々に多くの感動を与え、次に続く若い世代の見本として高い評価を受けております。

□推薦内容

我が国のサクソフォーン四重奏団として長年にわたり演奏活動を展開し、日本はもとよりアメリカ・韓国などにおいてコンサートを開催し、大成

功をおさめております。

□プロフィール

1974年9月リーダーの富岡和男氏を中心に結成。我が国において草分け的存在のサクソフォーン四重奏団として数多くの世界初演・日本初演を果たしてきました。1978第12回民音コンクール室内楽部門において最高位入賞（2位／1位なし）。以来、全国各地でのリサイタル、NHK-FM録音、CD録音他、海外公演も数多く行っております。

第15回日本管打・吹奏楽アカデミー賞

作・編曲部門

研究部門

*第15回日本管打・吹奏楽アカデミー賞作・編曲部門・研究部門は該当なしと決定いたしました。

第15回日本管打・吹奏楽アカデミー賞

制作部門

映画 スイングガールズ 殿



© 2004 フジテレビ/アルタミラピクチャーズ/東宝/電通

□推薦理由

映画スイングガールズの放映により、管楽器にあこがれ楽器を始める中高生、また途中で楽器から離れていた人々にもう一度楽器にもどるきっかけを作ってくれたこの映画の制作に対して大きな評価が得られました。

□推薦内容

「ジャズやるべ〜」で2004年の映画界の話題を総なめにし、吹奏楽のみならずビッグバンドの世

界に大きな影響を及ぼし、中高生に管楽器に対するあこがれを与えてくれこの映画制作の業績は大きなものがございます。

□プロフィール

製作 フジテレビ、アルタミラピクチャーズ、東宝、電通

配給 東宝 2004.09.11 全国東宝洋画系

監督・脚本 矢口 史靖

制作部門

有限会社 ムジーク・ヨーゼフ 殿



□推薦理由

ドイツでオーボエ奏者として活躍した仲村幸夫氏がムジークヨーゼフ社を設立し、以来、プレイヤーの立場にたった楽器製作に携わり、国内はもとより海外の有名プレイヤーからも愛される楽器を製作そして研究を重ねております。

□推薦内容

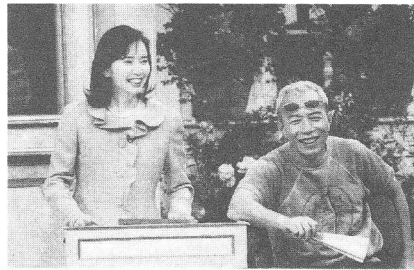
日本で唯一のオーボエ専門メーカーとして優れた楽器を製作。特に、マンフレード・クレメント氏と仲村氏の共同開発によるクレメント・モデルは世界中のオーボエ奏者に愛用されております。

□プロフィール

昭和61年1月東京にムジークヨーゼフを設立。平成3年2月東松山市に楽器工場とアトリエを設立し、ドイツよりマイスター・ヘルムート・ハーガー氏を招き楽器製作を開始。平成3年10月に試作品第1号が完成。マンフレード・クレメント氏が試奏し絶賛される。平成12年に東京アトリエを設立し、同年、クレメントモデルを発表。

啓発部門

日本テレビ 「笑ってコラえて・ 吹奏楽の旅」 殿



CNTV

□推薦理由

中学校、高等学校における吹奏楽部の活動を生徒と指導者の目線で取材し、吹奏楽コンクールの全国大会までの道のりを全国ネットで紹介し、全国の吹奏楽愛好者はもとより一般の方々にも夢と感動を与えてくれました。

□推薦内容

所ジョージ氏の司会で高視聴率を得ている「笑ってコラえて」の中で学校教育における吹奏楽活動を取り上げ、視聴者に大きな反応をもたらした

だけでなく、吹奏楽の啓発活動に大きく貢献いたしました。

□プロフィール

日本テレビ放送網により毎週水曜日夜7時より放送。所ジョージ氏の絶妙な司会進行と番組スタッフの取材により、日本列島ダーツの旅をはじめ色々な新コーナーを企画・制作し、お茶の間に感動とお笑いを贈っている。

特別部門

アンサンブル of トウキョウ 殿

□推薦理由

常にアンサンブルおよびソロ演奏にすぐれた技術を磨き、聴く人々に感銘をあたえ、演奏者と客席と一体感を持たせており、長年のその活動の功績に対して大きな評価をいただきました。

□推薦内容

アンサンブルofトウキョウは20年の長きにわたり活動を続け、これまでに多くの優れた演奏者を育て、毎年演奏会を開催し、我が国の音楽界に大きな貢献を果たしております。



□プロフィール

フルート奏者・金 昌国氏を中心に多方面で活躍する音楽家によって結成された新しい形のアンサンブルであり、密度の濃いアンサンブルを目指している若手、中堅演奏家約20名の編成されており、年4回の東京における定期演奏会をはじめ、全国各地で活発な演奏活動を行っている。

特別部門

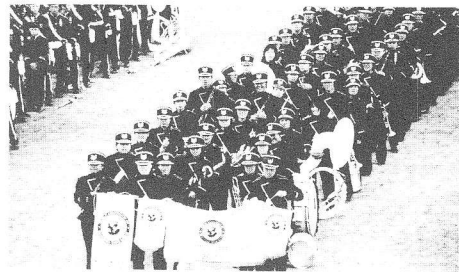
東京都立片倉高等学校 吹奏楽部 殿

□推薦理由

イギリス・ボーンマス市にて開催された「第8回マーチング・ショーバンド世界大会」において総合優勝という成績を残し、我が国の高等学校の吹奏楽レベルの高さを世界に知らしめました。

□推薦内容

吹奏楽のあらゆるジャンルで演奏活動を展開し、特に日本を代表するマーチングバンドとして世界への出場は、優れた構成と演奏技術で異文化の聴衆にも感動を与え評価を受けております。



□プロフィール

現在100名あまりの部として活動。
年2回のプラスフェスタ多摩の実行委員・スタッフとしてチャリティコンサートのボランティアを展開。全日本吹奏楽コンクール3年連続出場。全日本マーチングコンテスト3年連続出場。日本管楽合奏コンテスト通算5回出場など、数々の受賞経歴を持つ。